

研究課題番号	2-1712
研究課題名	グリーンインフラを用いた気候変動に伴う沿岸災害の減災評価手法の開発
研究実施期間	平成 29 年度～令和元年度
累計予算額	116,206 千円
研究機関名	京都大学
研究代表者名	森 信人

1. 評価者の指摘及び提言概要

6つのサブテーマがあるが、2つずつコア技術、要素技術、社会実装技術と大きく3つに分けられており、それぞれのつながりもかなり深く考えられた研究構造になっている。そうした中で全体をバランスよく当初計画通りの有意義な成果を上げることができていると判断される。気候変動による異常気象が年々深刻化する中で、特にアジアの途上国において将来的にも適用可能な重要な研究成果が上がっていると評価される。

目的が明確であり、社会実装に向けて一層の努力をしていただきたい。研究成果は熱帯・亜熱帯沿岸生態系ポータルサイトから発信されており、すでに一定の行政ニーズを満たしており、特に今後の国際的貢献の広がりが期待される。

2. 評点

総合評点：A